











6月9日 小麦粉粘土の感触遊びを行いました。

まん延防止等重点措置や岐阜市独自の緊急事態宣言が発令中だったので、残念でしたが、子供たちと担任で行いました。

まずは、小麦粉を出しました。さらさら、ふわふわしている感触です。気持ちいいです。

次に水をいれました。始めての遊びに少し様子を見ていた子が水を入れるという関わり方で、遊びに加わっていけるように担任も声をかけました。

小麦粉に水を入れていくことで、ねっとりしていきます。こねてこねていきます。担任と手を介して一緒にこねたり、伸ばしてひっぱたり、手全体指を使いながら、遊びました。

さらさら、ねとねと、など同じ感触を味わうことで、気持ちを共感していき、心もつながっていくのを感じます。

最後は、粘土の状態になり、思い思い好きなものを形作っています。













6月15日、田植えを行いました。2社のテレビ局や2社の新聞社が取材に来ました。

事前に、担任から子供たちにもち米の苗の生育の様子を伝え、見通し をもって活動にあたれるようにしました。

当日、地域の平光さんに植え方を教えてもらいました。3本指で苗を持ったまま、水の中に入れて、それから3本指を離すとよいということでした。

話をよく聞き、真似ていこうと1つ1つ、じっくりと丁寧に植える姿がみられ、さすが年長さんだと感じました。田んぼの中ではかがむ、腰をひねるなど体の動かし方にコツがいりました。

余った苗を平光さんに「家に持って帰っていいですか」と聞く子がいました。家でも育てたい、もっとやりたいという気持ちが伝わってきて、楽しい経験になったことがわかります。



6/25 4歳児 泥んこ遊び





6月25日 幼稚園東側の田んぼで4歳児が保育参加(泥んこ遊び)を行いました。

泥んこ遊び、保護者の方は、いかがでしたか? 泥、砂、水とは違う、ねっとりした泥の感触が足の裏から伝わってきますよね。

浮き輪にのったり、フラッグ取りをしたあと、綱引きです。 まずは、子供同士で。次は大人対子供です。

子供たちの力の入れ具合、違いますね。そして、クラスの友達と一緒に力を合わせる一体感があります。

最後は子供に勝たせて下さったことで、満足感は最高潮になりま した。

やった後の満足感が次への意欲に必ずつながります。

6/25 5歳児 泥んこ遊び









5歳児も、保育参加(泥んこ遊び)を行いました。

綱引きも力の入れ具合が違いますね。保護者さんも子供たちも真 剣勝負です。

その分、掛け声も、やったあともガッツポーズも達成感があります。

親子で一緒に同じ体験をすることで、きっと家庭に帰ってからの 会話が弾んだことと思います。













七夕楽しみ会は、ファミリーで行いました。 園内にある星を探しながら、クイズに答えていきます。 例えば、「織姫と彦星が出会う川は? ①長良川 ②天の川 ③ みかんの皮」というクイズです。

たいよう組さんが、リードしながら、クイズに答えたり、星を探したりしていき、記念写真撮影もしたりしました。

そして全てのクイズに答えた子供たちは、夏祭りへのチケットを もらい、次の行事への期待感がもてるようにつなげていきました。

7/15 夏祭り



















7月15日、夏祭りを行いました。

たいよう組は「ミッションインスペース」という宇宙に関するコーナーを担任と子供たちで作りました。

どうして、たいよう組っていう名前なのかな?という何気ない会話の中から始まりました。太陽のことを調べる中で、宇宙に興味を持っていきました。どうしてかな? 何故かな?という疑問を持つと、考える楽しさ、調べる楽しさが膨らんできて、最後には、わかる楽しさにつながっていったようです。

調べる中で、わかったことを当日は、ミッションとしてクイズで出してくれました。

ミッションをクリアーしていくと、スペースパスポートがもらえます。 スペーストンネルを通ったり、プラネタリュームが見ることができた りします。遊戯室が宇宙空間となり、テーマパークのようでした。













地域の小酒井さんを招いて、子供たちが園庭で使用するテーブル を作る機会を設けました。

6人のお父さん方が力をかしていただきました。

ドライバーで6センチのねじをドライバーで入れ込んでいくには、力が必要になりますが、見ている子供たちが「やってみたい」と憧れるほど、力強くてかっこいいのです。

憧れる気持ちは、意欲につながっていきます。

見ていた子供たちは、一人二人と手伝っていきました。

なつめ組さんもやすりをかけるところを手伝いました。

10台のテーブルが完成しました。

①早寝早起き朝ごはん!











③年長児対象 大事な体







虫歯予防



保健指導

1学期の保健指導は、3つの行いました。

どの指導も、各クラスで絵本やパネルを使いながら、指導内容やその理由などを話し、その後、廊下に図や絵を使って内容を掲示しています。視覚的な情報を見ることで、子供たちが意識をもって過ごしていけることを願っています。

1つ目は早寝早起き朝ごはんを食べよう!についてです。保護者の方にも家庭で「いきいきチェック」を実施してもらいましたね。

2つ目は、夏の健康な過ごし方についてです。子供たちがよく飲むジュース500 mlのペットボトルにスチィクシュガーが何本入っているかを話しながら、子供たちにその同じ量の砂糖が入った水を飲んでもらいました。「美味しい」「甘い」などの声がありましたが、「コップー杯の量は飲めるかな?」と尋ねるとどの子も「飲めない」という返事でした。

3つ目は、年長児対象の大事な体についてです。体の名称を確認しながら、水着を身につけるところがプライベートゾーンという事や特に大事なところだと話しました。

今学期は、新型コロナウイルス感染症対策として、うがいの時に飛沫が飛ぶことを防ぐために、水道に仕切りをつけました。子供たちにも腰を曲げて低い位置で行うとよいことを伝えました。

おじさんと遊りでは、











今年度も、おじさんと遊ぶ週を行いました。

園の様子を知ってもらう機会になったり、おじさんたちの力強さをみせていただき遊びの刺激や憧れになるように考えています。 5月4名、6月1名、7月1名のお父さんが来て下さいました。









6月から保育参加(お母さん先生)を実施しました。

幼稚園での子供たちの様子を知っていただいたり、給食を試食していただいたりする機会になるように考えています。

また、たいよう組さんは、生まれた頃の紹介をし、自分が大切に されて育ってきたことを知り、自分も友達も大切にする気持ちを 育んでいきたいと考えています。

給食後に一緒に遊んだり、帰りの会に、絵本を読んでいただき、 子供たちは大喜びでした。ご参加、ありがとうございました。 地域の方々、保護者の方々、1学期 幼稚園にご協力いただき、ありがとうございました。



